

平成 30 年 4 月 25 日	
資 料 提 供	
担当課	日高果樹技術者協議会事務局 (日高振興局農業水産振興課内)
担当者	佐 原
電 話	0738-24-2930

## 平成 30 年産うめ着果状況調査結果について

4月23日(月)、24日(火)にJA、市町、南部高校、和歌山県農業共済組合南部支所、県うめ研究所、日高振興局農業水産振興課で構成する日高果樹技術者協議会(会長:廣澤健仁)が調査を行った。

1. 調査日 平成30年4月23日(月)、24日(火)

2. 調査者 日高果樹技術者協議会 関係者のべ25名

3. 調査方法(着果数及び果実肥大調査)

1園で平均的な樹を1樹選定し、1樹あたり直径2cmの側枝2枝にラベルし、その枝先の着果数を調査する(1園当たり2枝を調査)とともに果実肥大調査を行った。

調査品種は「南高」のみ。

4. 調査地点

みなべ町	111園
印南町	16園
御坊市	6園
日高川町	18園(うち川辺12園、中津6園)
計	151園

5. 調査結果及び考察

○生育状況

- ・生育は、前年より1週間~10日程度遅かった昨年に比べ、1週間程度早い。
- ・一部の園地でかいよう病、うどんこ病、灰色かび病の発生が見られた。

○着果状況

- ・主産地(みなべ町・印南町)の100節あたりの着果数は7.7果で、過去10年の同時期平均の着果数と比べるとやや多であった。
- ・園地や樹による着果のばらつきが大きい。
- ・今後の気象条件、病害虫の発生、生理落果程度、果実肥大状況によって、作柄は変動する。

○詳細

100節あたりの着果数

みなべ町	岩代・南部	8.9果/100節	(過去10年比 多)
	上南部	7.2果/100節	( " 多)
	高城	3.9果/100節	( " 少)
	清川	10.2果/100節	( " やや少)
印南町		9.4果/100節	( " やや多)
平均(みなべ町・印南町)		7.7果/100節	(過去10年比 やや多)
御坊市		15.6果/100節	(過去10年比 多)
日高川町	川辺	8.2果/100節	( " 並)
	中津	9.9果/100節	( " 並)
平均(御坊市・日高川町)		10.2果/100節	(過去10年比 やや多)
全平均		8.1果/100節	(過去10年比 やや多)

過去10年平均については以下の方法で算出し指数化しています。

$(\text{平成30年の着果数}) \div (\text{平成20年から29年の着果数の平均値}) \times 100$

多 (120%以上)、やや多 (110~119)、並 (91~109)、やや少 (81~90)、少 (80以下)

○次回(最終)の調査は、5月22日(御坊市・日高川町)、5月24日(みなべ町・印南町)を予定している。